

クマによる事故に遭わないために

長野県北信地域振興局 林務課

長野県北部はクマの生息数が多い地域です。これからの季節は散策などで森林を利用する機会が増えるにつれて、クマと出会う危険度も高くなります。クマによる事故に遭わないために、次のことに注意してください。

◆山に行くことは「クマの住み家に入る」という意識を

- ・山に単独で入るのは避け、できるだけ複数の人と行動する
- ・山の中や、山際の田畑ではクマ鈴やラジオを鳴らす
(人が近くにいることをこちらから知らせる)
- ・早朝、夕暮れはクマの活動が活発なので、山に入るのを避ける
- ・クマの足跡、糞を見つけたらすぐに引き返す

足跡(成獣)



長さ 15cm~18 cm程度

糞 (山の中で見る糞)



糞 (トウモロコシ混り)



クマは雑食なので、糞の形・色は様々ですが、糞自体が「大きい」ことが特徴です

◆子グマ・親子グマを見たらすぐに引き返す

- ・母グマは子を守るため、攻撃的になることがあります
- ・子グマが1頭にいる場合でも、すぐ近くに母グマがいます

もし山でクマを見かけたら

- ・静かに立ち止まり、ゆっくり後ずさりして、離れて立ち去る
- ・背中を向けて走って逃げない(クマを刺激してむしろ危険)
- ・大声を出したり、物を投げたりしない(クマを更に興奮させる)

お問い合わせ 長野県北信地域振興局 林務課 (0269) 23-0215
月~金 8:30~17:15